

サポートレンジャーとともに安全登山をPR

「秋から冬の登山道は日暮れが早くなっています！」

午後4時頃までには下山できるようにお願いします。

ヘッドライトと雨具は必ずお持ちください。」

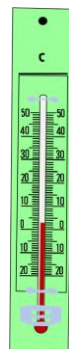


冬季の自然公園は落葉により野鳥観察が容易に、遠くの景色が良く見えるようになります。

しかし、日暮れが早くなり気温が下がるのでアクシデントがあると生命の危機に直面します。

御岳山では、誰でも簡単にケーブルカーで850メートルまで上がれるのですが、特に午後、武蔵御嶽神社周辺やロックガーデンなどの遊歩道以外の登山道に入ることは危険です。

東京都レンジャーと奥多摩サポートレンジャーは、登山者と観光利用の方が混在する長尾平等で安全登山の声掛けを実施しました。



レンジャーコラム 連載第4回

「山岳事故を減らすために」

奥多摩地区では、晩秋に行う作業があります。東京の自然公園の中でも山岳エリアとなる奥多摩では、紅葉が徐々に終わり落葉により登山道が隠れることで道迷いや滑落事故が発生しやすくなります。

事故を防ぐため登山道上の落ち葉掻きや道がわかりにくい場所にテープを巻き、正しい道を目立ちやすくしています。

これらの取り組みでひとつでも事故を減らし、皆が安全に自然公園を楽しめるように願っています。



登山道上の落ち葉を掻く



道がわかりにくい場所にテープを巻く

東京都レンジャーの業務

- 1 観光客などへの利用マナーの普及、啓発
 - 2 希少な動植物の密猟や盗掘の監視
 - 3 利用者の安全確保のための遊歩道や案内板などの点検、応急補修
 - 4 動植物の生息、生育状況など自然環境の継続的観測および監視
- その他、自然公園を訪れる皆様への自然解説、登山ルートや施設の案内

自然情報などの問い合わせ

- 高尾ビジターセンター 042-664-7872
奥多摩ビジターセンター 0428-83-2037
御岳ビジターセンター 0428-78-9363
小峰ビジターセンター 042-595-0400
山のふるさと村ビジターセンター 0428-86-2551